

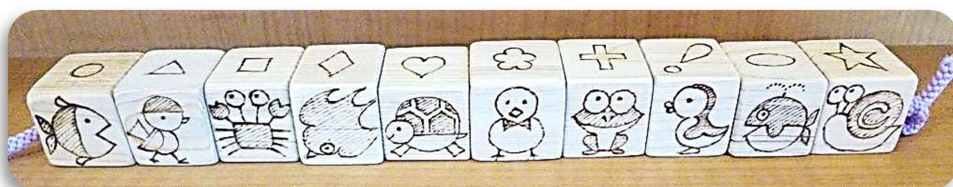
SSKU

No. 79

落の会だより

八王子西局

料金別納
郵便



ふきのとうの知育玩具

[ひも通し (絵付)]

- ★ひも通し：バラバラにして、穴が開いているキューブにひもを通す遊びができます。
- ★積み重ね遊び：バラバラにして、積み重ねる遊びができます。
- ★絵合わせ遊び：ひもを通した状態で、絵や数字を揃えて合わせる遊びができます。
- ★10の数遊び：ひもから外して、数字を順番にそろえたり、足し算や引き算などの数の勉強ができます。

低料第三种郵便

社会福祉法人 落の会

障害福祉サービス事業所

ふきのとう

生活介護

就労継続支援 (B型)

〒193-0834

八王子市東浅川町 625-5

TEL 042(667)4158

FAX 042(667)9489

東京都認定短期入所施設

ころぽっくる

認定短期・日中一時

放課後等デーサービス

〒193-0834

八王子市東浅川町 629-1

TEL 042(666)5609

FAX 042(666)5619

障害福祉サービス事業所

ひのき工房

就労継続支援 (B型)

生活介護

戸吹不燃物処理事業

〒193-0826

八王子市元八王子町 2-1839-2

TEL 042(667)2158

FAX 042(667)2168

<目次>

1. 理事長あいさつ		2
2. 26年度事業報告と27年度事業計画		
1) 本部	事業報告	3, 4
2) ふきのとう		5, 6
	トピックス	7
3) ころぼっくる		8, 9
	トピックス	10
4) ひのき工房		11, 12
	トピックス	13
3. 26年度決算報告		14
4. 27年度予算書		15
5. 露の会への御寄附者名		16
6. 後援会だより		17, 18

表紙 ふきのとうの知育玩具「ひも通し」

裏面 ひのき工房の木工製品

障害のある人たちが働く 念願の“就労事業所”を開設しました。

理事長 岩澤六夫

露の会が社会福祉法人として認可してもらったのは平成13年9月で、その時点で施設は小規模通所授産施設となった「ふきのとう」だけでした。平成11年に開設した第2ふきのとうは、法律の縛りで、法人の外でしたが、木工、バザー、リサイクルなどの日常活動は勿論、ふきのとう(15年)、ころぼっくるの建設・開設(18年)そして、ひのき工房の建設(21年)とすべてのことを協力し合って一緒に取り組んできました。ころぼっくるも今年度より放課後デイを開設し赤字解消の目途が付き、法人全体として安定した運営に近づきつつあります。

就労継続Bの利用者さんたちの中には、毎日コツコツ働いて成果を上げ賃金をもらい経済的にも自立していきたいと希望する方々もいます。今までも一般就労をめざしながら職場が遠いなど条件が合わず就労できる人は限られていました。法人として、時間を掛けて十分実習出来てから安心して働き続けられる職場を創ることが大きな課題でした。

私は数年前に八王子市が戸吹不燃物処理センターを改修し、それまで機械選別だった工場を人間の手選別に切り替えると言う計画を知りました。その時から“障害を持つ人が働ける職場にしたいので露の会に委託して欲しい”と市の関係部門にお願いしてきました。その結果、昨年末に手選別ラインの作業を受託することに成功し契約にこぎつけました。

これは平成16年に八王子市がペットボトルの全面戸別回収を始めた時、障害を持つ人達の働く場を創るためペットボトル中間処理事業所の受託に成功しました。ワークセンターの役員の方々と私共露の会の職員、利用者、家族、ボランティアの方々に全面的な応援をもらい3ヶ月かけて工場の立上げを行いました。

その後、22年にプラスチック資源化センターが出来た時も、それまでの実績を認められ委託をいただき、現在30名のメンバーが安定して働ける事業所に成長しました。そして私の当初からの念願であった「障害を持つメンバーが安全に安心して意欲を持って働き続けられる安定した職場」を創ることは10年かけてほぼその目的は達成されたと思います。

これらの経験と実績が認められ、今回の不燃物処理センターの受託に繋がりました。

昨年末募集を行い、市の指示のもと2月、3月一緒に受託したメタウオーター株式会社の皆さんと試運転を行い、今年度4月から正式に稼働し、6月現在5名のメンバーが10名の健常者と一緒に元気に働いています。(将来はメンバーの方が多くなる予定です)

皆さんがとても頑張っていますし、何よりも仲良く協力し合って、和気あいあいのすばらしい職場が出来つつあります。その成功を市担当者はじめ協力いただいたワークセンター、露の会の全ての皆さんに感謝致します。

平成26年度 法人本部 事業報告

社会福祉法人 露の会 法人本部

1. 法人理念の策定と定着化

一昨年より検討してきた法人理念を決定し、念願であった法人のしおりを発行し、各施設に配布しました。(別紙参照)
各施設で唱和したり、掲示して理念の定着に努めています。

2. 人材の育成

1) 新規採用と正規職員への昇格・・・5名

2) 職員の施設間交流

ふきのとう、ひのき工場の職員のころぼっくるでの実習実施 各1名

3) 介護の質向上に向けた資格取得

介護福祉士：露の会職員の受験者全員の合格(8名)

3. 職員の給与アップ

正規賃金規程の改訂、有期職員の賃金テーブル大幅増額改定を行うとともに、新規事業の取込みと事業の安定化により、4月からの職員の昇給に結びつけることができたこと。平均時間給換算 20.9円アップ(平均月額3,344円アップ)

4. 会計業務の効率化

経理処理の適正化と効率向上、工数削減を目的に、新会計ソフトの導入を計画通り進めることが出来ました。

・給与ソフトを導入 1月～

・4月導入に向けた財務会計ソフトの立上準備(確実な財務ソフトを立ち上げ)

5. 施設長会の充実

今期から開始した事業検討会(1回/月)での議論を通して、立案、準備し、協力して新規事業を立ち上げることができたこと。

新規事業 ・放課後デイ(ころぼっくる)4月～

・戸吹不燃物処理事業(ひのき工房)2月～

・減容事業の運営開始(ひのき工房)3月～

その他、諸規程の整備、案作成等

6. 放課後デイの開所準備

障害児の放課後デイサービスの開所(4/1)に対応すべく、資金の融資、定款の変更や送迎車の助成金獲得による購入等、側面からの支援を行いました。

7. 戸吹不燃物処理センターの立上げ

障害を持つ人達の就労の場として八王子市不燃物処理センターの委託作業を受注し(10/30決定)、2月からの試運転、4月からの本稼働に結び付け、障害者の就労の場を創造すると共に、露の会の事業基盤の強化に結び付けることが出来ました。

8. 資産の活用(新規事業)

昨年ひのき工房で取得した隣地家屋を利用して発泡スチロールの減容作業を行うべく、実施している施設への見学など行って、検討を行い、施設職員の協力で無事準備も完了し、3月からの作業開始へ結びつけることが出来ました。

9. 法人監査の受審

八王子市指導監査部による実地検査(法人運営、法人会計)を1/15に受審し、大きな指摘事項もなく、問題なく運営されていることが確認されました。ただし、細かい部分で、数点指摘を受け、是正未了のものについては、今後、是正していきます。

平成27年度 法人本部 事業計画

社会福祉法人 露の会
法人本部

1. 法人理念の理解のため

長い間検討してきた理念が昨年5月の理事会で確認されました。
まず職員の理解を深めるため、各施設とも朝礼で唱和を行っていきましょう。

2. 経営中長期計画の策定 (H28～H33)

法人を設立して13年が経過し、この間3施設の建設、事業の拡充を行い何とか安定してきたと思います。

法人経営の将来構想について、新規事業を含め施設長会や理事会で、検討を始めたいと思います。

3. 賃金水準の改善

賃金水準を上げるべく毎年底上げをしてきましたが、いまだ露の会を担うべき次の世代としての福祉系専門大卒者等が応募する水準には至っていません。

意欲のある若年層が、仕事に対してやりがいをもてるようにキャリアパスの構築を図り賃金を含めた労働条件の改善を進めて行くために、処遇改善助成金の継続取得は勿論、事業収入の増加と経費の削減を検討していきます。

4. 給与・会計業務の効率化

昨年度の事業報告で報告させていただいた通り、経理処理の適正化と効率向上、工数削減を目的に新会計ソフトの導入を計画通り進めます。

(1) 既に、給与関係は1月分より導入完了し、今後、法令の改正等に迅速に対応出来るよう進めて行きます。

(2) 新社会福祉法人会計に対応したソフトを、27年度4月より導入準備中で、各施設に協力してもらいながら切り替えを進めて行きます。

27年度の決算からは、迅速な決算資料の作成と提供が出来るようになると思います。また、事業達成度についてもいつでも分析できるようにして、事業改善等に迅速に対応できるように各施設をサポートしていけるとと思います。

5. 人材育成のための職員教育と施設間交流

露の会3施設間の交流は、今までイベントなど利用者さんを通したものに限定されていましたが、人材育成の場として、3施設での経験を発表しあう場を作ることにより、より幅の広い知識や技術の習得、更に職員同士の施設間ネットワークも作ることもでき、施設・サービス種別を超えた情報交換を行うことで、利用者支援に役立つ人材づくりを進めて行きます。

これにより、各施設間の協力体制もより一層緊密にしていきます。

又、外部の研修会への積極的な参加や資格所得も促していきます。

平成26年度 ふきのとう 事業報告

ふきのとう施設長 江川 修己

<26年度の成果>

1. 生産活動等売上

- ①木工事業 1,319,869 円(前年比 270,781 円の減)
- ②その他の収入 121,208 円(前年比 14,318 円の減)

2. 利用者支援の充実(タイトルを付けてみました)

[きめ細やかな関わり]

- ①年間平均1日利用者数は12~3人で、ほぼワンフロアで木工作业・生活介護を行っている。毎夕の引き継ぎ会、週一のスタッフ会を開き、全員の活動・健康・メンタル・エピソード・予定等を記録し、評価し、共有している。非常にきめ細かく丁寧な処遇体制と言える。
- ②非常勤スタッフ含め、他の福祉施設での経験や、専門職・有資格者が多く日々の生活展開の検討、改善が迅速に成され、比較的重度の利用者が多いが充実した支援が、提供されている。

[クリエイティブな生産活動]

- ③主力商品「ちょー気持ちいい!!」は、おもちゃ美術館の仲介で全国各地から注文が入ると共に、様々な雑誌に取り上げられて、製作に携わる利用者にとって、大きな励みと成っている。
- ④商品数は減ったが、「絵付きヒモ通し」等ユニークな作品は売れ行きが良く、又、新作「ハートのまな板」も良く売れ、製作意欲の向上が図られている。

[生活・文化を豊かに]

- ⑤文化的活動は、週3回のハンドベル、月2回の絵画クラブが定期的開催された他、今年度は、クラブ・委員会活動が飛躍的に活発化し、非公式含め、9のクラブが活動中。
- ⑥其々の生活能力の向上の為、算国の学習、パソコン技術の習得、ゆったりダンス、ソフトサッカー、歩行練習、立位保持の練習、独力での摂食等様々取り組まれている。
- ⑦社会参加に力を入れ、国会請願の署名・募金活動に参加し、大声で、「障害者の権利を守り、生活を向上させる」アピールを行った。それは、客体的存在からの訣別であり、主体的自己の獲得の雄叫びに他ならない。屈託なく明るく自己主張する、運動体としての「ふきのとう」と言えよう。

[集団よりも個人を重視]

- ⑧作業所であるので、当然、集団的作業が優先される訳だが、ふきのとうという居場所そのものが好きな利用者にとっては、時に、ゆっくりしたり、会話を楽しんだり、個人の時間を尊重した。
- ⑨個別支援計画は、こうした視点に立ち、平易で簡素な書式の下、個別化を重視した自由闊達なプランニングをし、それを、即、実践に移しデイリープログラム化したり、クラブ創出に繋げた。
- ⑩今年度は、一般企業への就職を望んだ利用者2名が、障害者雇用枠で就職した。
- ⑪市の個別相談支援事業を活用し、外部の指定相談支援事業所と利用者を三件繋いだ。

[専門性の高いヘルス、メンタルへのアプローチ]

- ⑫週1回の非常勤看護師による健康相談、ケースレコードの作成、毎日の保健衛生担当職員を中心とした生活支援員による体重、血圧等の測定、足浴、導尿等排泄の介助、爪切り等実施している。
- ⑬3ヶ月に一度、島田療育園八王子センターの小沢医師が、健康相談の為、来所すると共に、年一回、センターでの健康診断を実施している。
- ⑭施設長等によるカウンセリング的アプローチで、様々な生活上の問題、人間関係の悩み、先行き不安等の相談にのり、自己肯定感・有用感の獲得を目指した。

3. 東京都福祉サービス第三者評価事業を受審した。

- ①評価機関 NPO 法人あす・ねっと (日野市)
- ②契約期間 平成27年1月1日~3月31日

平成27年度 ふきのとう 事業計画

ふきのとう施設長 江川 修己

I. 事業運営方針

平成26年5月に制定された蒔の会の理念に基づき、ふきのとうは次の8項目を運営方針とする。

<基本的運営方針>

1. 「私たち抜きに私たちのことを決めないで」の標語を礎に、利用者中心主義を追求する。
2. 障害があるから出来ないではなく、障害が有っても出来ることの可能性を共に探る。
3. 集団的作業の場であるが、個別化の原則を貫く。
4. 木工作業を中心に据えつつ、様々な文化的活動も推進する。

<職員指針>

1. 職員組織の民主的運営と、責任の所在の明確化。
2. 職員は「May I help you? (何か手伝うことあります?)」を基本とし、頭ごなしで過度なケアではなく、利用者本人の意思を重んじ、場合によっては「失敗する権利」をも保証する。
3. 「プライバシーの所有権は本人に有る」を基に、職務上の優位性にあぐらをかくことなく、コピー1枚取る時も、紛失のリスク前提に、個人情報保護に真摯に取り組む。
4. 整理整頓で活動のスペースを広げ、心身共に、安全の確保と安心の提供を心掛ける。

II. 事業内容

1. 生産活動

基本的考え方：木工製品の製作は、企画・作図・型取り・切り出し・磨き・色塗り・仕上げ・焼印・値付け・袋詰め・梱包・発送・販売等、利用者それぞれが出来ることを分担し、皆で協力しながら、かつ、ゆったりと取り組む。

1) 年間売り上げ目標 木工製品 123万円(月10万)

2) 製作活動

基本的考え方に則り、

- ①全工程に利用者が関わることを重要視する。
- ②Tさんのひも通し作業のように、職員がやれば3分で出来てしまうことだが、Tさんの専属領域を侵すことなく、作業効率を優先しない。
- ③昨年度、Mさんの友人の発案で「ハート型のまな板」が新商品として開発され、とても好評で売れ筋であった。今年度も利用者の参加を得て、新商品を開発していく。
- ④遊んでみてどうか、という製品開発への利用者の関与も、大事な工程と捉える。
- ⑤「ちょー気持ちいい」の磨きそのものが、重度障害利用者の作業工程への積極的関与であり、本人にとっては、リハビリ的効果もあるという一挙両得の作業といえる。

3) 販売活動

おもちゃ美術館(市ヶ谷)を始め委託販売中心となり、外部受託・出店販売・自主販売を積極的に展開する。販路拡大を目指し、保育園・幼稚園・児童館への宣伝、都内進出を計画。

2. 日常活動

1) 個別支援計画

年2回、5月と11月に個別支援計画を策定する。サービス管理責任者が中心となり、全職員で分担し、平生のコミュニケーションをベースに、必要に応じた面談、聞き取り、家庭訪問等を実施し、文章化する。型通りの絵に描いた餅ではなく、個性的で自由闊達な計画書で有りたい。

2) 生活援助

今までの日常生活、家庭、学校では体験、実行出来なかったことに、チャレンジするくらいの気概を持って、生活援助にあたる。

ふきのとう トピックス



お料理クラブ 調理実習 東浅川保健福祉センターにて



↑山梨方面 一泊旅行 リニアモーター館前

↓月2回の絵画クラブ



日比谷野音に燦然とたなびく三旗



平成26年度 ころぼっくる 事業報告

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

< 1 > 事業実績報告<地域生活支援事業>・・年度推移

① 認定短期入所事業 (八王子市の方対象) 月当たりの支給量 5日/月

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延べ利用日数	732	847	883	881
(前年度比)	(+65)	(+115)	(+36)	(-2)

② 日中一時支援事業 (八王子市・日野市の方対象) 月当たり支給量5日間

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
延べ利用回数	1,605	1,499	1,447	1,583
(前年度比)	(-72)	(-106)	(-52)	(+136)

③ 移動支援事業 (八王子市の方対象)

年 度	平成25年度	平成26年度
延べ利用回数	3	0
(前年度比)	(+3)	(-3)

< 2 > 活動内容報告 (主催行事)

- ・ 6月 カラオケ大会 参加者 7人 (日中利用者4名 宿泊利用者3名)
- ・ 7月 外食会 参加者 5名 (日中利用者5名)
- ・ 9月 カラオケ大会 参加者 9名 (日中利用者5名 宿泊利用者4名)
- ・ 10月 カラオケ大会 参加者 8名 (日中利用者5名 宿泊利用者3名)
- ・ 11月 外食会 参加者 8名 (日中利用者6名 宿泊利用者2名)
- ・ 12月 イルミネーション見学会 参加者 8名 (日中利用者6名 宿泊利用者2名)
- ・ 2月 カラオケ大会 参加者10名 (日中利用者6名 宿泊利用者4名)

< 3 > 関係機関との連携及び交流、見学

- ・ 八王子東特別支援学校・八王子市特別支援学校・社会福祉協議会
- ・ しまだ療育センターはちおうじ・八王子障害者連絡協議会・八王子市障害者福祉課
- ・ (社福) もくば会「ばんびへの」「こばん」 ・ (社福) 武蔵野会「あみい」「希望の里」
- ・ (NPO) ワークセンター「わくわく」・(NPO) ほこっと「こあらくらぶ」
- ・ (NPO) つくみ「チャレンジぴび」

平成27年度 ころぼっくる 事業計画

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

事業所名	ころぼっくる
事業名	障害児通所事業 (1) 放課後等デイサービス 地域生活支援事業 (1) 認定短期入所事業 (2) 日中一時支援事業 (3) 移動支援事業
施設長	秦 淳一郎
職員数	施設長 (1) 常勤職員 (2) 非常勤職員 (18)

<事業運営方針>

- ① 「障害のある方が、住み慣れた地域でいきがいもち、自分らしく生きることを確立できるように支援していきます」
 - (1) 利用者とその家族が安心して利用できる環境を作る。
 - (2) 利用中、一人ひとりの持つ能力を活かした生活ができるように支援する。
 - (3) 地域の人たちと交流の機会を持ち、相互理解の場を持つ。
 - (4) 利用者一人ひとりにあった社会参加における移動支援を行う。
- ② 「支援内容」
 - (1) 寄り添い、心を吸い上げる支援に努めていきます。
 - (2) 家庭にいるように、安心できる雰囲気作りに努めていきます。
 - (3) 日中活動（造形・外出・音楽活動など）の充実、楽しく過ごせるよう工夫していきます。
- ③ 「関係機関との連携」
 - (1) 必要に応じて、日常的に通学・通所している「学校・施設・機関」と連携、相談していきます。
 - (2) 支援機関との懇談会に参加していきます。
- ④ 「より質の高い職員集団を目指す」

利用登録者は、年齢層も幅広く、毎日利用される方も違います。それは、「日々利用者さんが必要とする支援内容が異なる」ということを表しています。

その中でも、安全に安心して過ごせるよう一人ひとりの理解に努めるために、知識や技術の習得に取り組みます。

 - (1) 内部・外部研修への参加により、支援者としての資質向上に努める。
 - (2) 日常の引き継ぎ業務の徹底、業務ミーティングの実施により、職員間の連携を高める。

ころぽっくる トピックス

■放課後等デイサービス事業開始

今年度から、認定短期入所事業、日中一時支援事業に加え、放課後等デイサービス事業が開始しました。これを機に、“ころぽっくる”を新たに利用される方が増えました。

■活動内容

音楽活動、造形活動、外出活動を軸に、一人一人の思いを大切にしながら、自分らしく過ごし、楽しめるようサービスを提供しています。

●音楽活動では、童謡を中心に歌っています。元気よく歌う方や、走り出す方、手遊びをしながら歌う方など様々です。歌謡曲も昭和20年代～平成と幅広く歌われています。最近はクッククック～が印象的な桜田淳子の「私の青い鳥」がもっばらの流行歌です！

●外出活動では、津久井湖城山公園やわくわくビレッジ、八王子の名所(城址跡や有名公園)に行き、元気いっぱい身体を動かし、楽しんでいます。

●造形活動では季節に合わせたものをつくって



います。少し作品を紹介したいと思います。

左側は初春の頃の作品です。壁いっぱいに季節の物を作ってたくさん飾りました。

右側は母の日に向けて作成したメッセージカードで、大好きなお母さんに心をこめてつくりました。

ころぽっくるを利用されている方は年齢も5歳から60歳台と幅が広いですが、年齢に捉われない交流が生まれています。他の事業所を利用している方の交流は、他施設ではみられないのではないのでしょうか。そこから生み出される素晴らしい触合いを大切に、今後の施設作りに役立てたいです。

平成26年度 ひのき工房 事業報告

ひのき工房施設長 関 裕子

< 26年度の成果 >

1. 二つの新規事業開始！作業の選択の幅が広がり、各事業で利用者みなさん大活躍

- 1) 利用者みなさんがいきいき働き続けるためには、自分に合った仕事を見つけることが大切です。27年1月より新規事業として発泡スチロール減容の作業を開始。
- 2) 平成27年度八王子市不燃物処理事業を受託し、最低賃金以上の賃金を支払うことができる新規事業(就労事業)を開拓。平成27年4月の正式稼働に向け、2月・3月の立ち上げ準備は順調に進む。3月に施設からも1名就労。
- 3) 各事業で利用者さんが活躍、念願の「年間売上1,000万円」を達成。特に、リサイクル事業では、昨年3月に東京都の助成を受けパッカー車を1台増車したため、26年度は売上増と回収の効率化、作業者の負担軽減を図ることができた。利用者は、暑い中でも大雨でもパッカー車やダンプ車に乗り込み、職員と共に資源回収に励んだ。
木工事業では、新たに木工デザインを担当する利用者が加わり、ほとんどの製作過程を利用者で担当。利用者の全行程の担当は、木工を始めた時からの念願だった。利用者デザインの新品も好評。
利用者平均工賃月額の前年度に比べ1000円アップし、20,829円(就労B)となった。
- 4) 毎週1回、利用者中心のお話会(利用者司会、テーマ:イベント企画等)を実施、自分たちの希望を実現。(花火会、バーベキュー、絵の年間カレンダー作成等)
- 5) 「生活の中で楽しみを増やす」「できることを増やす」ことをめざして、文字書練習、パソコン教室、お菓子作り教室、月2回手話教室を実施。11月より移動支援事業を開始。
- 6) 休み時間の開始・終了の放送、朝ミーティングの開始放送、ラジオ体操等役割を担う。
- 7) 第29回八王子市障害者文化展努力賞(絵)に入選・表彰式に出席、八王子市デザインコンクールに入賞(ノート表紙デザインに採用)、きょうされんカレンダーの表彰式に出席(今井隆氏)、グッドトイ表彰式・八王子市市民活動支援センターのゆめおりファンタジー認定授与式に出席。

2. 地元町会、学校、住民の皆さんとの協力関係をさらに強化

- 1) 地元町会集団回収、合同防災訓練や夏祭り等の町会各種活動への参加。
- 2) 地元小学校のサタデースクール、木工授業、坂の除雪、中学校の社会科体験等で協力。
- 3) 第6回ひのき工房祭を町会の支援・協力をいただき実施。地域住民、中学生ボランティアの参加で地域交流の場になった。

3. 第三者評価を実施し、利用者調査等で好評価をいただき、課題も明確になった

評価：「地域貢献、利用者主体の支援、楽しく過ごす等」で好評価をいただいた。

課題：「各種マニュアル等整備拡充、次世代の育成、分かりやすく工賃の仕組みを伝える」

平成27年度 ひのき工房 事業計画

ひのき工房 施設長 関 裕子

< 27年度重点目標 >

1. 事業方針

- 1) 私たちは、障害のある方たちが自分らしく自立した生活を営み、主体性をもって生き生きと笑顔で働けるよう、職員一丸となって利用者支援に取り組む
- 2) 毎年工賃アップを図り、4年以内に利用者工賃平均月額3万円の実現をめざす
- 3) 新たに八王子市から受託した戸吹不燃物処理事業を軌道に乗せ、障害のあるメンバーの就労の場を確立する
- 4) この地域で障害のある人もない人も共に手をたずさえて生きていけるように、地元住民・町会小中学校・病院等と地域交流を深めると共に、地域の皆様にも役立つ施設作りをめざす
- 5) グループホーム及びショートステイ開設の可能性を引き続き検討する

2. 生産活動 — 利用者工賃アップのため年間売上1025万円以上をめざす!

- 1) 事業別年間売り上げ目標

木工	リサイクル	発泡スチロール減容	農園	その他	合計
360万円	450万円	50万円	40万円	125万円	1025万円

- 2) 木工 : イベント販売に積極的に参加、新製品開発を進める
- 3) リサイクル: 利用者・職員協力し、回収・薪作りに安全第一で取り組む(パッカー車2台、ダンプ1台)
- 4) 発泡スチロール減容: 原料確保に力を入れ、安定して効率よく作業が出来るようにする

3. 戸吹不燃物処理事業を安全第一で日々の作業を完遂する! (とぶきふねん)

障害のあるメンバーに最低賃金以上を支給し、安心して働けるより良い就労の場を創る

4. 健康管理 — リハビリのさらなる充実をめざす!

- 1) 八王子保健生活協同組合城山病院の嘱託医師による訪問相談を継続実施(月1回)
- 2) 理学療法士によるリハビリ及び看護師による健康管理指導を実施(週1回)
- 3) 医師の指導にもとづいた歩行リハビリ等を、職員が付き添い安全に毎通所日に実施

5. 生活の中で楽しみを増やす!

- 1) 1年を通し、利用者の皆さんが楽しめる行事を企画する(旅行、紅葉狩り、カラオケ会、花火会、祭等)
- 2) 昼休みを一緒に楽しく過ごす(将棋、ウノ、トランプ、ゲーム、卓球、散歩、談話等)
- 3) パソコン教室、お菓子作り教室、月2回の手話教室、毎週の利用者中心のお話会を継続実施

6. 地域交流を大切に、町会や医療機関等地域との連携強化を図る!

- 1) 元八2丁目・3丁目町会集団回収、城山小学校の木工教室・中学校の職場体験実習等に積極的に協力、はちせい祭、町会夏祭り、町会合同防災訓練等にも積極的に参加し、地域住民と今年もさらに強いつながりを深め、災害時等連携のとれる体制が築けるように努める。
- 2) 11月に第7回ひのき工房祭を実施し、地域交流イベントに育てる

7. 職員の資質向上とチームとして連携のとれた職員集団をめざす!

- 1) 各ミーティング、会議の充実を図る(全体ミーティング、職員ミーティング、職員会議、支援会議等)
- 2) 職員研修会に積極的に参加し、職員のスキルアップに努める(外部研修随時・施設内研修年間6回以上)

ひのき工房 トピックス

新たな事業として、「とぶきふねん」を立ち上げました！

不燃ゴミの中から金属、小型家電等を
手選別し、処理するお仕事を八王子市か
らいただきました。この職場は障害のあ
る人たちの『一般就労の場を作りたい』
という強い想いで実現したものです。



最近の出来事・行事紹介



今井さんの描いた絵画が、第29回障害者
文化展で努力賞を受賞しました！



お菓子作りに挑戦。桜餅を作りました！
とてもおいしかったです♪



春の一泊旅行 伊豆・箱根で桜を見たり、水族館やハワイアンショーなどを見学しました。
とても楽しいあっという間の2日間でした♪



事業活動収支決算書

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

社会福祉法人 踏の会

(単位 円)

勘定科目		本部	ひのき工房	ふきのとう	ころぼっくる	合計
取	就労支援事業収益	0	10,237,650	1,441,077	0	11,678,727
	木工事業収益	0	3,762,441	1,319,869	0	5,082,310
	農産品事業収益	0	392,225	0	0	392,225
	リサイクル事業収益	0	4,834,951	0	0	4,834,951
	仕入品販売事業収益	0	618,013	121,208	0	739,221
	パソコン事業収益	0	50,510	0	0	50,510
	清掃事業収益	0	353,860	0	0	353,860
	不燃物中間処理事業収益	0	0	0	0	0
	その他収益	0	225,650	0	0	225,650
	障害福祉サービス等事業収益	0	83,261,929	41,260,975	23,671,206	148,194,110
	自立支援給付費収益	0	69,505,220	37,465,975	0	106,971,195
	利用者負担金収益	0	307,259	0	0	307,259
	特定費用収益	0	1,720,650	215,000	0	1,935,650
	その他事業収益	0	11,728,800	3,580,000	23,671,206	38,980,006
	国補助事業収益	0	1,095,000	0	0	1,095,000
都補助事業収益	0	0	72,000	0	72,000	
市補助事業収益	0	10,633,800	3,508,000	0	14,141,800	
受託事業収益	0	0	0	23,671,206	23,671,206	
経常経費寄附金収益	16,000	138,880	36,000	30,000	220,880	
サービス活動による収益 計 (1)	16,000	93,638,459	42,738,052	23,701,206	160,093,717	
費用	人件費	8,365,158	55,765,702	27,257,110	20,641,618	112,029,588
	事業費	0	12,417,389	4,814,200	2,513,939	19,745,528
	事務費	698,416	6,394,319	3,693,401	2,065,239	12,851,375
	就労支援事業費用	0	16,015,463	1,526,285	0	17,541,748
	減価償却費	27,368	11,111,464	1,314,235	1,962,731	14,415,798
	国庫補助金等特別積立金取崩額		7,431,624	830,815	1,454,107	9,716,546
	サービス活動費用 計 (2)	9,090,942	94,272,713	37,774,416	25,729,420	166,867,491
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	▲ 9,074,942	▲ 634,254	4,963,636	▲ 2,028,214	▲ 6,773,774
	内 就労支援事業増減差額	0	▲ 5,777,813	▲ 85,208	0	▲ 5,863,021
	サービス活動外収益 (4)	20,196	1,787,968	92,600	175,881	2,076,645
サービス活動外費用 (5)	0	0	0	22,039	22,039	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	20,196	1,787,968	92,600	153,842	2,054,606	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	▲ 9,054,746	1,153,714	5,056,236	▲ 1,874,372	▲ 4,719,168	
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0	90,000	0	1,340,000	1,430,000
	借入金元金償還補助金収益	1,490,000	0	0	0	1,490,000
	保険金収益	0	1,383,460	0	0	1,383,460
	拠点区分間繰入金収益	3,816,000	0	0	0	3,816,000
	サービス区分間繰入金収益	6,624,000	0	0	0	6,624,000
	特別収益 計 (8)	11,930,000	1,473,460	0	1,340,000	14,743,460
	資本金組入額	0	0	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,490,000	90,000	0	1,340,000	2,920,000
	拠点区分間繰入金費用	0	0	3,816,000	0	3,816,000
	サービス区分間繰入金費用	0	6,624,000	0	0	6,624,000
特別費用 計 (9)	1,490,000	6,714,000	3,816,000	1,340,000	13,360,000	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	10,440,000	▲ 5,240,540	▲ 3,816,000	0	1,383,460	
当期活動増減差額 合計 (11)=(7)+(10)	1,385,254	▲ 4,086,826	1,240,236	▲ 1,874,372	▲ 3,335,708	
繰越活動	前期繰越活動収支差額 (12)	▲ 388,870	33,839,018	19,168,672	5,887,022	58,505,842
	当期末繰越活動収支差額 (13)=(11)+(12)	996,384	29,752,192	20,408,908	4,012,650	55,170,134
	その他の積立金取崩額 (14)	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額 (15)	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額 (16)=(13)+(14)-(15)	996,384	29,752,192	20,408,908	4,012,650	55,170,134	

H27年5月14日に監事監査を実施し、会計処理が適正に実施されていることを確認

平成27年度 資金収支予算内訳書

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

社会福祉法人鶴の会

(単位 円)

経理区分		合計	法人本部	ひのき工房	ふきのとう	ころぼっくる
勘定科目						
事業活動による収入	就労支援事業収入 ①	60,599,999	0	59,249,999	1,350,000	0
	木工事業収入	4,830,000	0	3,600,000	1,230,000	0
	農産品事業収入	400,000	0	400,000	0	0
	リサイクル事業収入	5,000,000	0	5,000,000	0	0
	仕入品販売事業収入	620,000	0	500,000	120,000	0
	パソコン事業収入	50,000	0	50,000	0	0
	清掃事業収入	400,000	0	400,000	0	0
	不燃物中間処理事業収入	48,999,999	0	48,999,999	0	0
	その他収入	300,000	0	300,000	0	0
	障害福祉サービス等事業収入 ②	154,197,068	0	81,897,000	41,508,000	30,792,068
	自立支援費等収入	103,940,000	0	66,300,000	37,640,000	0
	介護給付費収入	58,200,000	0	25,000,000	33,200,000	0
	訓練等給付費収入	45,740,000	0	41,300,000	4,440,000	0
	障害児施設給付費収入	11,050,104	0	0	0	11,050,104
	利用者負担金収入	100,000	0	100,000	0	0
特定費用収入	2,080,000	0	1,800,000	280,000	0	
その他事業収入	37,026,964	0	13,697,000	3,588,000	19,741,964	
国補助金事業収入	450,000	0	450,000	0	0	
都補助事業収入	80,000	0	80,000	0	0	
市補助事業収入	16,515,000	0	12,927,000	3,588,000	0	
受託事業収入	19,981,964	0	240,000	0	19,741,964	
経常経費寄附金収入 ③	210,000	10,000	120,000	50,000	30,000	
受取利息配当金収入 ④	0	777				
その他事業収入 ⑤	3,137,000	0	2,925,000	80,000	132,000	
事業活動による収入 計 ⑥=①+②+③+④+⑤	218,144,067	10,777	144,191,999	42,988,000	30,954,068	
内就労支援以外の収入 ⑦=②+③+④+⑤	157,544,068	10,777	84,942,000	41,638,000	30,954,068	
支出	就労支援事業支出 ⑧	54,150,000	0	52,800,000	1,350,000	0
	人件費支出 ⑨	115,645,562	6,249,562	56,380,000	27,570,000	25,446,000
	事業費支出 ⑩	20,500,983	0	12,670,000	5,201,000	2,629,983
	事務費支出 ⑪	12,675,211	1,218,211	6,040,000	3,331,000	2,086,000
	支払利息支出 ⑪'	78,996		0	0	78,996
	サービス活動支出 計 ⑫=⑧+⑨+⑩+⑪+⑪'	148,900,752	7,467,773	75,090,000	36,102,000	30,240,979
就労支援事業収支差額 ⑬=①-⑧	6,449,999	0	6,449,999	0	0	
サービス活動収支差額 ⑭=⑦-⑫	8,643,316	▲ 7,456,996	9,852,000	5,536,000	713,089	
合計サービス活動収支差額 ⑮=⑬+⑭	15,093,315	▲ 7,456,996	16,301,999	5,536,000	713,089	
設備資金借入金元金償還補助 ⑯	1,490,000	1,490,000	0	0	0	
施設整備等支出 計 ⑰	3,879,450	1,490,000	1,694,000	0	695,450	
施設整備等資金収支差額 ⑱=⑯-⑰	▲ 2,389,450	0	▲ 1,694,000	0	▲ 695,450	
その他の活動	取入 拠点区分間繰入金収入	3,304,000	3,304,000	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	8,929,000	8,929,000	0	0	0
	その他の活動収入 計 ⑲	12,233,000	12,233,000	0	0	0
	支出 拠点区分間繰入金支出	3,304,000	0	0	3,304,000	0
	サービス区分間繰入金支出	8,929,000	0	8,929,000	0	0
	その他の活動支出 計 ⑳	12,233,000	0	8,929,000	3,304,000	0
その他の活動資金収支差額 ㉑=⑲-⑳	0	12,233,000	▲ 8,929,000	▲ 3,304,000	0	
予備費 ㉒	0		0	0	0	
当期資金収支差額 合計 ㉓=⑮+⑱+㉑-㉒	12,703,865	4,776,004	5,678,999	2,232,000	17,639	

ご寄附いただいた皆様に感謝申し上げます。

ご寄附御礼 ※期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

◎ころぼっくる運営資金として

露の会後援会様

◎ふきのとう運営資金として

秋山様、松岡様、大神田様、石脇様、東京都共同募金会様、岩澤

◎ひのき工房運営資金として

荒井様、茂木様、高橋(和)様、山田様、阿達様、井上様、植松様、遠藤様、鳶高橋工業様、
仲間様、村田様、岩澤

◎露の会運営資金として

平松様、魚住様、笹野様

※寄附金の金額については割愛させていただきます。

露の会 HP において、毎年法人の情報(理念、予算、決算等)を掲載開示することにより、より透明性のある活動に取り組んでおります。
昨年度は“ゆめおりファント様”より情報開示認証をいただきました。
今後も情報開示に努めて参ります。
昨年、露の会のパンフレットをリニューアルし、理念、方針も新しく見直しました。
HPにも掲載させていただいておりますのでご覧ください。

社会福祉法人

**露の会
理念**

障害のある人もない人も共に手をたずさえて
自分らしく自立した生活を営み
安心して心豊かに暮らせる
地域社会の実現をめざします

施設運営方針

1. 基本的人権の尊重
2. 生きる喜びを実感できる支援を
3. いきいき働き意欲とやりがいにつながる
就労支援を
4. 住みやすい地域社会を

私たちはめざします。



法人名 社会福祉法人 露の会
理事長 岩澤 六夫
本部 〒193-0826
八王子市元八王子町2-1839-2
☎ 042-667-2158 fax 042-667-2168
<http://fukinokai-swc.jimdo.com>

後援会だより

第13回落の会、後援会総会開催

去る6月5日(金)「ひのき工房」において利用者、関係者、職員の方々の参加を得て、開催されました。提案した議事の①活動報告②決算報告③会計報告が承認され④役員⑤新年度の取組みと予算計画についても全会一致で承認されました。主な提案内容は次の通りです。

平成26年度の活動報告

平成26年度の後援会活動の柱となる、施設の利用者が加入する「全労災」保険の掛け金の一部を負担することが出来ました。

他の取組みについても、ほぼ達成することが出来ました。

平成27年度の取組みと予算

☆施設の利用者が加入する「全労済」保険の掛け金の一部を会で負担をします。

☆各施設で取り組む行事(ひのき工房祭り、いちよう祭り、「ころぼっくる」のクリスマス会等)に参加をしていきます。

☆機関誌「落の会だより」の発行に合わせて後援会の周知活動に努めます。

☆本部のホームページに後援会の活動状況を掲載・充実させます。

☆落の会本部及び各施設の職員の方々との連携を強め、より活動し易い後援会組織作りをします。

27年度の役員は次の通りです。宜しくお願いします。

会長	石川 三郎	副会長	百崎 道子
会計	大神田 芳子	事務局長	遠藤 秀男
幹事	木崎 真由美	幹事	佐藤 悦子
幹事	山本 武志		
会計監査	前田 和江	会計監査	平松 廣

「落の会后援会」平成26年度決算報告		
平成26年4月1日～平成27年3月31日		
科目	収入	摘要
会費	331,000	会員数 73名
返戻金	5,255	全労済団体保険一部負担金中途解約
雑収入	738	役員会会費
繰越金	752,216	
計	1,089,209	
科目	支出	摘要
施設援助費	30,000	ころぼっくるクリスマス
寄付	213,555	全労済団体保険一部負担金
振込手数料	7,960	
通信費	5,252	はがき 65枚
会議費	15,122	総会
慶弔費	0	
消耗品費	0	事務用品他
繰越金	817,320	
計	1,089,209	

「落の会后援会」平成27年度予算		
平成27年4月1日～平成28年3月31日		
科目	収入予算額	摘要
会費	300,000	60名
寄付金	30,000	
繰越金	817,320	
計	1,147,320	
科目	支出予算額	摘要
寄付	230,000	全労済団体保険一部負担金「ひのき工房・ふきのとう」
施設援助費	30,000	ころぼっくる
通信費	20,000	はがき・切手
会議費	20,000	総会
消耗品費	10,000	振込用紙印字サービス・事務用品
振込手数料	10,000	
予備費	827,320	
計	1,147,320	



多大なご支援ありがとうございます

26年度後援会会費を納入して頂き、心から厚く御礼申し上げます。
この会費は「ふきのとう」「ひのき工房」「ころぼっくる」の三施設の活動に有効に使わせて頂きます。皆様のお名前を掲載させていただきます。(敬称略・順不同)

期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

伊藤 要子	平松 廣	木崎 徳太郎	大神田 芳子
松本 健	茂木 寿美	島袋 全功	前島 みち子
高橋 巖	本堂 公子	園田 麻鈴	佐藤 修
石川 三郎	榑宮崎	函師 学	多摩DIY倶楽部
下楠菌 アヤ子	山本 武志	大場 多喜男	濱屋敷 典子
大木 哲史	熊谷 弘之	根本 威	榑溝口祭典
佐藤 一平	斉賀 勇	介護センターゆうみん	
荒井 盛雄	飯塚 美代子	榑愛和セレモニー	浜口 龍太
高津 福枝	橋本 孝	西陸 めぐみ	峯田 正代
松岡 千晶	清水 茂子	山崎 具子	岸 昌江
倉石 陽子	百崎 道子	喜作 嶋田玲子	村上 真弓
大日向 宏	溝口 翔	田中 裕之	渡邊 益男
柿下 豊一	柿下 良治	曾根崎 和夫	川合 厚子
内藤 美千子	細渕 芳	幸田 建造	志村 久義
小崎 久雄	遠藤 秀男	野中 俊昌	西東京事務機(株)
富永 洋章	笠原 隆	高橋 和子	大森 節子
佐藤 千広	石部 哲子	太田 理子	大山 和俊
上巳 徹也	田中 静江	林 和子	永井 和
関 裕子	岩澤 六夫		

「落の会 後援会」への会費納入のお願い
 年会費 一口 1,000円 1口以上
 お振込み先/郵便口座 0150-8-194227
 口座加入者 落の会 後援会
 (振込用紙が紛失した場合は上記にお願いします)

編集後記 (本部 渡辺)

社会福祉法人「落の会」の活動報告を、ご利用者のご家族様、ご支援を頂いている後援会会員の皆様、更には、地域の皆様へお届けすることは法人として最低の責務と考えます。

引き続き法人や各施設へのご意見・ご提案いただけますよう、ご支援・ご協力をお願い致します。

☆HPにも詳細な資料を掲載しておりますのでご覧ください。

TEL 042-667-2158 FAX 042-667-2168 e-mail fukinokaihonbu@yahoo.co.jp

落の会 HP: <http://fukinokai-swc.jimdo.com>

※管理不十分で送付された皆様には誠に申し訳ございません。お詫びいたします。

こうぼう もっこうさくひん ひのき工房の木工作品

ひのき工房の木工作品は利用者さんの
絵付けにより完成します。
使っている絵の具は口にしても害のない
絵の具を使っているのです。小さいお子さんの
いるご家庭でも安心です。
そんなひのき工房の木工作品を3点ご
紹介します。



▽英字キーホルダー▽

スタイリッシュな筆記体の
英字が一文字象られているキ
ーホルダーです。
絵の具のペイントだけでなく
文字の形が切り取られてい
ます。



〒193-0826
東京都八王子市元八王子町2-1839-2
TEL: 042-667-2158
FAX: 042-667-2168
Email: hinoki2158@yahoo.co.jp
Email: <http://www.hinokikobo.com/>

♪カスタネット♪

様々な生き物やイチゴな
ど、かわいい絵柄がたくさん
そろっています。
ケヤキの木材を使用してい
るのでとてもいい音がしま
す。

編集人

発行人

郵便番号一五七〇〇七三
東京都世田谷区砧六二二六二二
障害者団体定期刊行物協会
社会福祉法人 露の会

定価一〇〇円
(会費に含まれます)

☆ネームプレート☆

なんと一つ一つ利用者さん
渾身の手彫りです！キーホルダ
ーやちょっとしたアクセントに
も。
ご相談いただければ名前の他
にも好きな言葉を入れる事が
出来ます。ちょっと無茶なオプ
ションも通るかもしれません。